

- 1 内閣総理大臣が内閣の活動をまとめ、方針を決定するために主宰する会議を何という？
- 2 内閣が作成した予算案は、国会のどの議院に先に提出される？
- 3 国会議員の中から選ばれ、内閣を組織する責任者を何という？
- 4 日本国憲法で、国会は国の権力のなかでどのような機関と定められている？
- 5 重大な刑事事件を扱い、裁判員制度が適用される裁判所を何という？
- 6 衆議院で可決された法律案を参議院が否決した場合、法律として成立させるために衆議院で必要とされる条件は何か？
- 7 刑事裁判において、裁判で有罪が確定するまでは、その人を罪人として扱わないという原則を何という？
- 8 日本において、誤判を防ぎ慎重な審理を行うために採用されている、3回まで裁判を受けられる制度全体を何という？
- 9 裁判員制度において、裁判員が裁判官と共に決定する、被告人が罪を犯したかどうかに関する判断を何という？
- 10 衆議院で可決されると、内閣は衆議院を解散するか総辞職しなければならない決議を何という？
- 11 裁判所が自ら積極的に法律を審査するのではなく、実際の裁判において具体的に争われている事件についてのみ審査を行う仕組みを何という？
- 12 控訴が受理された際、高等裁判所などで行われる二度目の裁判のことを何という？
- 13 民事裁判の第一審判決に不服があり、第二審の裁判所へやり直しを求める手続きを何という？
- 14 毎年1月に召集される通常国会の会期は何日間と定められているか？
- 15 最高裁判所の裁判官が職務にふさわしいかどうか、衆議院議員総選挙の際に行われる国民による直接審査を何という？
- 16 裁判所が、法律や命令などが憲法に違反していないかを審査し、無効にする権限を何という？
- 17 参議院議員に立候補できる年齢は、何歳以上と定められている？
- 18 最高裁判所の下に置かれる、小規模な事件を迅速に処理するための裁判所を何という？
- 19 衆議院で可決され参議院で否決された法律案を、再び衆議院で成立させるために必要な賛成比率はどれくらいか？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>閣議</u> は内閣の意思決定の場であり、内閣総理大臣が主宰します。		<u>閣議</u>	☐
2	予算案は、内閣が最初に <u>衆議院</u> に提出しなければなりません。		<u>衆議院</u>	☐
3	<u>内閣総理大臣</u> は、国会議員の中から国会の指名を受けて天皇に任命されます。		<u>内閣総理大臣</u>	☐
4			<u>国権の最高機関</u>	☐
5	<u>地方裁判所</u> で行われる特定の重大な刑事事件において、くじで選ばれた裁判員が裁判官と共に審理に参加します。		<u>地方裁判所</u>	☐
6	ここで <u>出席議員の3分の2以上</u> の多数で再可決すると、参議院の同意を得ずとも法律として成立します。		<u>出席議員の3分の2以上</u>	☐
7	「推定無罪」は、刑事裁判の根幹をなす原則です。		<u>無罪推定</u>	☐
8	原則として第一審、第二審（控訴審）、第三審（上告審）の3段階で構成されます。		<u>三審制</u>	☐
9	裁判員は刑事裁判の第一審において、証拠を調べたり被告人の話を聞いたりします。		<u>有罪・無罪の判断</u>	☐
10	衆議院でこの決議が可決された場合、内閣は10日以内に衆議院を解散しない限り、総辞職しなければなりません。		<u>内閣不信任決議</u>	☐
11	これを <u>付随的違憲審査制</u> と呼びます。		<u>付随的違憲審査制</u>	☐
12	主に高等裁判所で行われます。		<u>控訴審</u>	☐
13	第一審の判決が出た後、一定期間内に「 <u>控訴</u> 」の手続きをとることで、第二審での裁判が行われます。		<u>控訴</u>	☐
14	会期は <u>150日間</u> と定められており、この期間内に国家の重要事項を決定します。		<u>150日間</u>	☐
15	衆議院議員総選挙の際、あわせて行われます。		<u>国民審査</u>	☐
16	裁判所がこの権限を行使することで、人権を侵害するような法律や、憲法の規定に反する行政活動を阻止します。		<u>違憲審査権</u>	☐
17			<u>30歳以上</u>	☐
18	<u>簡易裁判所</u> は、民事訴訟では訴額が140万円以下の争いなどを担当し、刑事訴訟では罰金刑以下の軽い罪を扱います。		<u>簡易裁判所</u>	☐
19	憲法第59条により、衆議院で可決し、参議院がそれと異なる議決をした場合、衆議院で出席議員の <u>3分の2</u> 以上の賛成を得て再可決すれば、法律として成立します。		<u>3分の2</u>	☐

言えなかった用語ノート